



2009年12月09日(水)

マーケット情報

ベトナム株:大幅続落

9日のベトナム株式市場は大幅下落となった。年末時期では現金化の動きが広がり、売り優勢。VN指数は-17.84ポイント(-3.65%)の470.63ポイントで取引を終え、4か月ぶり470ポイント台に戻った。出来高が前日比+38.6%の4617万株、売買代金も+28.8%の1兆8026億ドンと増加した。ハノイ市場は-7.48ポイント(-4.81%)の147.91ポイントと150ポイントを割り込んだ。外国人投資家は引き続き買い越したが、買い越し額が縮小。

個別ではドメスコ医療輸出入(DMC)が+3.64%と上昇したが、ほかの製薬関連銘柄は下落。ビナリンク(VNL)が+1.69%と2日続伸。足元の業績が好調なサコムバンク(S TB)も売られ、-4.58%とストップ安、サイゴン証券(SSI)が-3.92%と金融株が低調。

トピックス

○ベトナム公的債務:対GDP比45%

「金融財政管理報告会議」で、財務省は11月30日に、公的債務について、2009年末時点の公的債務残高(国債及び借入金、政府保証債務、地方財政借入金など含む)の対GDP比が44.7%の見通しを明らかにした。今年の経済対策で多量に発行・借入したため、2010年には公的債務残高はGDP比50%になる可能性も予想されている。多くの国際金融機構によると、新興国の場合、対GDP比50%以下は健全状態である。EUの財政健全度評価水準も「財政赤字が対GDP比が3%を超えているかどうか。」及び「公的債務残高の対GDP比が60%を超えているかどうか。」との尺度で判断。これらの水準と比べ、ベトナムの水準はまだ安全と判断されている。気になる今年の財政赤字は国会が許可した8%以下になれば、来年も引き続き経済安定化政策が進むと思われる。なお、2007年の財政赤字は5.5%、2008年は4.7%である。

今後、ODAなど国際的資金はベトナムに引き続き流入するかどうか、公的資金の使用効率は大きな左右となる。(以下の参考データは2008年現在である)

アジア各国の外貨準備と対外短期債務残高(億ドル)

	1997年		現在	
	外貨準備	短期債務	外貨準備	短期債務
中国	1,428	181	19,056 (9月)	2,654 (6月)
インド	249	67	2,953 (8月)	460 (6月)
韓国	204	638	2,432 (8月)	1,757 (6月)
タイ	270	383	1,012 (8月)	258 (6月)
シンガポール	714	-	1,688 (9月)	-
インドネシア	166	-	571 (9月)	-
マレーシア	-	-	1,169 (8月)	273 (6月)
フィリピン	73	63	367 (9月)	88 (6月)
ベトナム	2	-	207 (5月)	193*(07年12月)
合計	3,106	1,332	29,455	5,490

(資料)財務省、(*)短期・長期の区別なし

本日の注目発表

○カレンダー

権利落ち

- 12/9 PAC 無償増資4:1、発行予定日:09/12/28
VTB 普通配当700ドン/株、支払予定日:12/28
MCV 普通配当500ドン/株、支払予定日:12/30
PGD 普通配当2000ドン/株、支払予定日:12/24
VHC 普通配当1500ドン/株、支払予定日:12/29
- 12/10 KHA 普通配当700ドン/株、支払予定日:10/1/11
NAV 普通配当1200ドン/株、支払予定日:12/30
- 12/11 BHS 普通配当1000ドン/株、支払予定日:12/28
KHP 有償増資1:1、発行予定日:2010/2/23
TIX 普通配当1800ドン/株、支払予定日:12/29

上場

- 12/10 ARG(アクリバンク証券) HOSEに新規上場、上場株数:1億2000万、参考基準価格:3万2千ドン、初日:±20%
- 12/10 LIX(LIX洗剤) HOSEに新規上場、上場株数:900万、参考基準価格:7万2千ドン、初日:±20%
- 12/11 TIE HOSEに新規上場、上場株数:956万、参考基準価格:3万4千ドン、初日:±20%
- 12/17 VNG(ベトナムゴルフツアー) HOSE新規上場、上場株数:1300万、参考基準価格:2万ドン、初日:±20%
- 12/18 キンバックシティグループ(KBC)HOSEに鞍替え

○対VND為替レート

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,768	16,869	17,300	JPY	208	210	216
EUR	27,355	27,438	28,083	SGD	13,296	13,389	13,704
GBP	30,125	30,337	31,050	THB	554	554	584
HKD	2,390	2,407	2,464	USD	18,468	18,468	18,478

(出典:ベトナム銀行)

○内部者等株式買取・売却発表

- PVX: Loc Viet ファンドが228万株を売却、保有株数を971万株(6.48%)に引き下げた。
- TTC: 第1建設資材(国営)が52万3500株を買い入れ、保有比率を34%から42.8%に引き上げた。
- HSG: バンベト証券ファンドが5万株を売却する予定。
- ICG: 役員が3万9900株を売却する予定。

○上場企業関連ニュース

- VIC: 既存株主向け1億6037万株、(比率1000:803、発行価格1万ドン)を発行する予定。その他、1兆~2兆ドン社債を発行する計画もある。
- PHR: 11月までの売上高が1兆億ドン超、税引前利益が3178億ドンと上方修正した計画のそれぞれ117.52%、96.3%を達成。
- BHS: 11月までの売上高が1兆億ドン超、税引前利益が1000億ドンと年間計画のそれぞれ96.2%、104%を達成。
- DPC: 2009年の売上高が750億ドン、利益70億ドン見通し、計画の100%、184%を達成。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

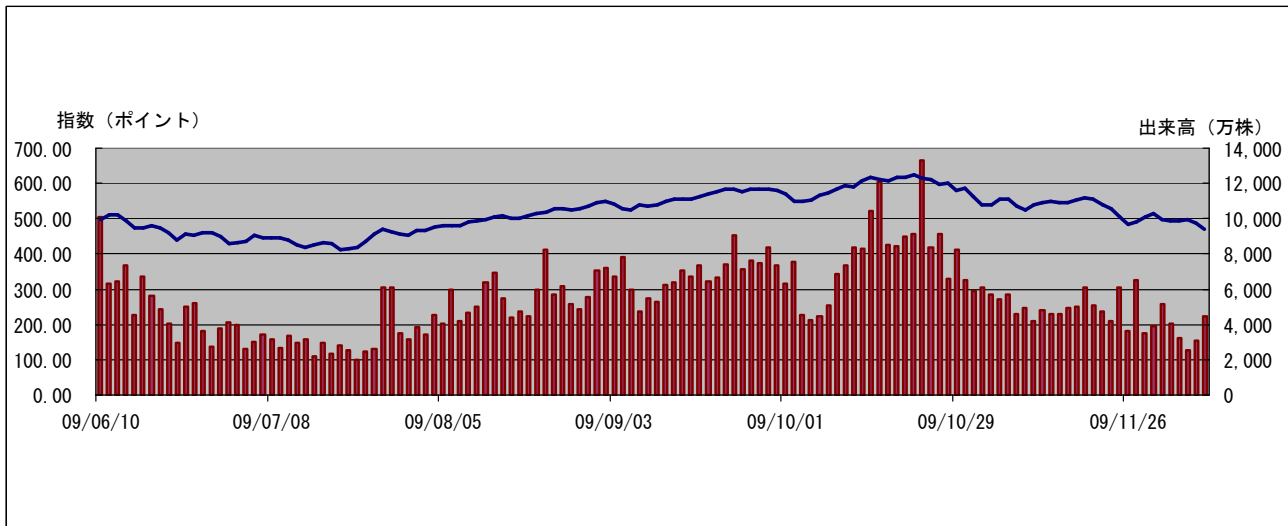
外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



□ VN 指数

VN 指数	470.63	前日比	-17.84	(-3.65%)
全出来高(万株)	4,617	値上り銘柄数	8	
売買代金(百万 VND)	1,802,666	値下り銘柄数	174	

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月)



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
BT6	チャウトイ・コンクリート	57.0	+3.64	1
DMC	ドメスコ医療輸出入	57.0	+3.64	4,057
SSC	南部種苗(サザンシード)	53.0	+1.92	293
VNL	ピナリンク運輸通商	24.0	+1.69	33
DCC	デスコ工業建設	27.0	+1.50	1,155

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
PAC	南部バッテリー	80.0	-20.79	3,027
VTB	タンビン電子	15.6	-8.24	142
MCV	カビコベトナム建設探鉱	15.6	-7.69	2,351
PGD	ベトロベトナム低圧ガス販売	53.0	-7.02	18,369
ABT	ベンチャー水産	49.4	-5.00	1,178

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	73.5	-3.92	167,630
STB	サイゴン商信株式会社商業銀行	22.9	-4.58	99,799
GMD	総合フォワードینگ	75.0	-4.46	88,533
LCG	リコジ16	73.5	-4.55	88,106
EIB	エクシムバンク	22.9	-3.78	72,024

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリент証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料 800,000ドン))(税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。